



題字は松井岳洋筆

No. 440  
平成 29 年 9 月

発行

(公社) 日本詩吟学院 認可

碩心会

発行者 上村岳章

編集者 伊藤岳光

神奈川県三浦郡葉山町堀内 1285

Tel/Fax.046-875-3397

URL <http://sekishin.holy.jp>

### 俳諧歌と私

参事 小野 岳祥



老の身は  
寒さまけて 何一つ  
まなばぬ窓に  
雪はつみつつ  
まなばぬ窓に  
雪はつみつつ

「老をもう少しはつきり、オイーと伸ばす感じ」と指導され、自分では意識しないつもりでも本能的に老を感じて急いでしまうのかな？

先日、大盛会に終了した碩心会80周年記念大会より長く生きているのだから仕方ないけど、一茶は65歳で没しているそうだけど、何歳の時に作った句なのかな？・・・と考えている私。  
これでは節調が上手になるわけがないとわかってはいるけど、俳諧歌は言葉・詩文に興味がある。

あの小野小町も、  
人に逢はむ 月のなき夜は思いおきて  
胸走り火に 心焼けをり

小町ほど誰かに逢いたいと感じたことあるかしら？ 等考えると楽しくなる。

俳諧にはおどけ、たわむれと云う意味があり、俳諧歌は俳諧的、つまり滑稽な性質をもつ和歌だと云う。それが次第に滑稽さを捨てて高雅な叙情を主とするに至り、現在の俳句は俳諧歌が母胎であると教えて頂いた。

節調が詩吟の陰旋律から急に陽旋律に変わるところが難しく、今後の勉強課題と思っている。

碩心会でも、若い方々が本部主催の俳諧歌講習会に長野まで行き、賞を戴いたと聴いたが、長野はおるか東京までも行く気力も体力もなくなりつつある私は、俳諧歌を出来る範囲で楽しく勉強し、俳徊者にはならない様に精一杯努力するつもりではいます。

会長も先の号で80周年の成功を祝い85周年、90周年に向かって吟道の充実をはかり、進んで行くことを祈念していらつしやいますので、皆で頑張つて行きたいと思えます。

### 行事予定

#### 詩吟体験教室 レッツ詩吟

日時 9月30日(土) 13時～14時30分

場所 葉山図書館2階ホール

日時 10月7日(土) 13時～14時30分

場所 カトリック茅ヶ崎教会ヨゼフ会館

#### 第8回尚齒会神奈川吟詠大会

日時 10月4日(水) 開会10時

場所 鶴見公会堂

#### 第128回全国吟道大会

日時 10月15日(日)

場所 射水市高周波文化ホール

#### 鎌倉市詩吟舞連盟秋季大会

日時 10月24日(火) 開会10時30分

場所 鎌倉生涯学習センター(きらら鎌倉)

#### 碩心会吟行会

日時 10月25・26日(水・木)

場所 山形県(寒河江吟友会との交流)

#### 逗子市詩吟舞連盟秋季大会

日時 11月11日(土) 開会 午後1時

場所 逗子文化プラザなぎさホール

#### 葉山町文化祭

日時 11月12日(日) 開会 午後12時30分

場所 葉山福祉文化会館ホール

#### 相州岳風連合吟詠大会

日時 11月24日(金) 開会10時

場所 逗子文化プラザなぎさホール

#### 碩心会吟詠と詩舞の集い

日時 11月26日(日)

場所 葉山町福祉文化会館

平成29年度碩心会総会開催

日時 7月11日(火) 午後6時～8時15分  
 場所 葉山港管理事務所3階A・B会議室  
 出席対象者 47名 委任状3名 欠席2名  
 出席率 95.7%

開会に先立ち司会の有友副会長より例年総会は5月末～6月に開催していたが、80周年大会を5月21日に開催した為、総会資料が整わず今日になったとの説明があり開会した。審議に先立ち上村会長より本日は議案事項を検討して頂き、活発なご意見を頂戴して意義ある総会としたいとの挨拶があった。

- 会則に従い会長が議長を務め、書記及び議事録署名人が任命され審議に入った。
- 議案1 平成28年度事業報告の件  
資料に基づき有友副会長が説明
- 議案2 平成28年度収入支出決算報告の件  
資料に基づき有友副会長、高見審査業務部長、高橋教務部長が説明
- 議案3 会計監査報告及び2号議案承認の件  
監事より監査報告があり、2号議案が承認された。
- 議案4 平成29年度事業計画及び収入支出予算(案)承認の件  
資料に基づき有友副会長が説明、審議の上承認された。

◇次世代指導者育成会4月より発足。  
 議案5 役員辞任及び新任役員承認の件  
 役員の辞任及び新任役員の提案がなされ承認された。

議案6 80周年記念吟詠大会収支決算報告資料に基づき有友副会長が説明。

◇皆様のご協力のお陰で予算内で納める事ができた。

その他  
 去年の総会で要望のあった、相州学風連合平成28年度収支決算報告書並びに平成28年度碩心会総会議事録を補足資料として追加添付した。

平成29年度役員

- 会長 上村岳章
- 副会長 磯村岳朋 高橋岳之 有友嘉岳
- 総務部 部長 有友嘉岳
- 副部長 大塚洋風 ○古敷谷江風
- 審査業務部 部長 高見岳湘
- 副部長 ○高見岳明 黒田慶岳
- 企画部 部長 行谷隆岳
- 副部長 小泉岳貴 村上遙風
- 教務部 部長 高橋岳之
- 副部長 大坪岳久 菊池世岳
- 広報部 部長 伊藤岳光
- 副部長 森 祐風 森 晶風
- 常盤山山
- 常盤山山
- 磯村岳朋
- 磯村岳朋

青少年部 副部長 ○吉田桜山 ○遠藤千泉  
 部長 加藤岳美

普及部 副部長 加藤典山  
 部長 鈴木岳賢

逗子地区 副部長 原田岳義 照沼夏風  
 部長 菊池岳悠

葉山地区 副部長 森 岳映 山下信風  
 部長 根岸岳啓

監事 副部長 山本新岳 中山辰風  
 森 岳靚 山崎勝風

顧問 加藤岳洵 内山岳青  
 参与 村田岳瀨 立澤岳晴 鈴木岳倅

参与 市川岳穂 小野岳祥

【○は新任】

第5回全国俳諧歌吟詠大会

亀井水山さん上位入賞

「第5回全国俳諧歌吟詠大会」が、6月29日に長野県の諏訪市文化センターで行われた。俳諧歌の愛好者は年々増え、会場は北海道から沖縄まで全国からの来場者で満席。大会のメインは独吟及び合吟の競吟(コンクール)。特に独吟競吟の部は56名と多数の出吟者で競われたが、碩心会・亀井水山さんが堂々上位4名の入賞者に入った。

全国大会で碩心会の出場者が上位入賞を果たすことは絶えて久しくなかったこと。碩心会の吟力アップの励みになる。

## 第20回碩心会夏季吟道講座

8月26日(土)、葉山町福祉文化会館大会議室において、今年で20回を数える夏季吟道講座が開催された。

上村会長の「吟道・吟技の向上を目指し、日頃教室ではあまり習わない細かいことをも学び吟技の向上を図りたい。今年は半間岳雨先生に本部よりお出でいただいた。この新鮮な詩を皆さんの中に蓄えていただきたい。」との短くも強い挨拶で一日が始まった。

◆第一講 俳諧歌「かぢ枕」一茶。師範会講師、菊池世岳先生。リズムを感じる。リズムを感じて吟ずる。気持ちの浮くような調子をつかむ。七文字の中でリズムを考える。それには読むこと、読んでいるうちに掴めるようになる。先生は何度もリズムという言葉の口をにされた。俳諧歌を詠するときの基礎基本を学んだ。

◆第二講 行谷隆岳先生による漢詩。七言絶句「楓橋夜泊」張継。五言絶句「春曉」孟浩然。前者は二段の、後者は四段の審査課題吟である。漢詩の吟符の名称や解説も吟に合わせて丁寧に説明された。譜面も載っており初級者にとって狙いが明確になった講義であった。

◆第三講 玉峯吟詠会 半間岳雨先生による近代詩「草枕」島崎藤村。これは七段の審査課題吟である。半間先生は言葉をつぶつ切らないように、音位が変わるときは母音をいれてつなげることを細かくご指導くださった。

◆第四講 古詩「母の心」大野孤山。上村岳章会長による指導。中高音の二つの振りの違いについて吟に即しながらの指導があった。「母の心」を学んだ後、同じく大野孤山作の「舟艇守の尺八」を心を込めて合吟した。

森 晶風

その後質疑応答があり、今年度の夏季吟道講座は会員それぞれの中に成果と課題を残し終了した。

夏季吟道講座に参加しての感想

◆俳諧歌特有の俳味が感じられ素晴らしいです。漢詩はリズム感で、近代詩は七五調の叙情詩で前向きな気持ちを感じ取りました。

真澄 山下夕風

◆久々の審査会を前に夏季吟道講座を受講。私が苦勞していた草枕は、半間先生の丁寧な指導により感謝です。

渚 照沼夏風

◆今回の講座では、特に素読の大切さ、そして文面に潜む含蓄とその意を解しての詠じ方の大切さを強く感じました。

酔吟 今井重風

◆俳諧歌、絶句、近代詩、古詩等多岐にわたる分野で、周到な準備のもとに熱心な指導が行われ成果大でした。

篁風 高見岳湘



講座担当の菊池世岳、上村岳章、半間岳雨、行谷隆岳の各先生方(向かって左側より)

## 平成29年度師範吟詠大会

講話会(全国大会競吟予選)

6月15日(木)、小田原市民会館大ホールに於いて標記大会が開催された。碩心会から準師範の部、高見岳明さん「奉母遊嵐山」、正師範の部、行谷隆岳先生「四時」、上席師範の部、加藤岳洵顧問「千島慕情」を、それぞれ詩情豊かに詠じた。

大会会長挨拶では大山岳荘理事長が、6月10日に吟道会館落成記念祝賀会が盛会に行われた事へのお礼と、学院の現況を踏まえ一人ひとりが会員増強に努めて頂きたいとの言葉がありました。

合吟競吟の部では、碩心会男性チームが『城山』(西道仙)で挑戦、心を一つにして見事な吟詠を披露した。去年より数段の進歩が見受けられたが残念ながら、入賞は次回へ見送りとなった。

最後に大山岳荘理事長講師による講話会「星落秋風五丈原」が感動的な吟詠と解説により、蜀の英雄諸葛孔明の姿が目に浮かぶ思いでした。

伊藤岳光



### 葉山町南郷中学校で詩吟体験学習

青少年部長 加藤岳美



同校では体験学習として、地域の人々と触れ合い、葉山の良いところを実感して葉山町に愛着心の芽を育むことを目的としてFGC(フアインド・グッドライフ・コミュニティ)を実践している。

今年も15の文化団体が参加し、5月25日のプレゼンテーションと、6月21日に実習が行われました。詩吟学習は、葉山町詩吟詩舞連盟として当会、上村会長と加藤岳美・加藤典山正副青少年部長が講師として参加した。

毎年2年生を対象で、5名の男子生徒が実習に参加し漢詩(春望)、俳句(閑かきや)、和歌(くれないの)等DVDを鑑賞しながら勉強し、腹式呼吸、発声練習、吟符の説明等一時間半行った。また生徒自作の俳句と和歌の朗詠の仕方

も勉強した。6月30日に学習結果の発表があり、2年生全員と我々参加団体の前で各グループごとに発表し、詩吟学習では5人で和歌(くれないの)を朗詠し各自が体験学習の感想を述べ大きな拍手をもらい、私達も充実感を味わった。

◇参加した生徒の作品の一部  
梅雨の雨 我の心も 悲しかりけり

たけのこが このこ生える 春のじき  
雨がふる 気温が下がる かぜをひく  
雨がふる 湿気が多い つゆの季節  
夏の夜 すぐ虫の声 こもりうた

### 施設慰問は今花盛り

葉山地区ボランティア活動

葉山副地区長 山本新岳

碩心会の恒例行事として、地区高齢者施設への慰問訪問が定着して久しい。社会的ニーズに対応してこれら関連施設はどんどん増え、我々の「自称詩吟詩舞慰問団」のみならず、色々なグループも盛んに活動しているようだ。

「マジックショーや落語寄席」「おじさん合唱団やおばさんコーラス隊」「大正琴やマンドリン合奏団」等続々誕生し活動している。慰問を受ける施設側も忙しい。みな我々のような中高年グループばかりで日程は目白押しだ。

理由には諸説あるが、①これら慰問団は趣味の素人芸でお互い気楽。②施設入居者と同世代で気脈が通じる。③近い将来の入居仲間



### 会員のうごき

- \*退会 52 西山蓉岳
- \*支部長変更  
滝の坂支部 角田有風 → 市川岳穂 (3月1日)  
やよい支部 山下信風 → 結城翔山 (7月1日)

### 編集後記

猛暑・豪雨・少雨・日照不足等大変な今夏でした。それでも秋は、ある日突然やって来る。

秋来ぬと 目にはさやかに  
見えねども 風の音にぞ  
おどろかれぬる

藤原敏行が詠んだ和歌のように。

9月に入り秋季審査会、各地区に於ける詩吟詩舞秋季大会、11月26日には「吟詠と詩舞の集い」、その他各種大会も開催予定です。積極的に参加し吟力向上への一歩に繋がしましょう。 広報部

29年9月現在	会員数
逗子地区	112名
葉山地区	84名
合計	196名

ばかり等の理由が考えられる。ならばよし。我々自身も吟詠・詩舞を大いに楽しみながら演じよう。相互に楽しむこの慰問を『老老慰問』と命名し未長く続けましょう。今懸念される「老老介護」時代に明るく咲く一輪運動にしたいものです。

葉山地区ではボランティア活動の一環として、去る5月31日(水)湘南グリーン介護保険施設・葉山を訪問し、詩吟は会長、副地区長、相洋支部。詩舞では佳香会と京愛会が舞を披露し、入所者及び通所者の皆様に喜んで頂きました。また6月24日(土)には葉山福文デイサービス創設15周年記念に出演依頼を頂き、滝の坂支部と紫陽花支部が詩吟を、佳香会と京愛会が詩舞を披露し両日とも有意義なひと時を過ごす事ができた。